

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。

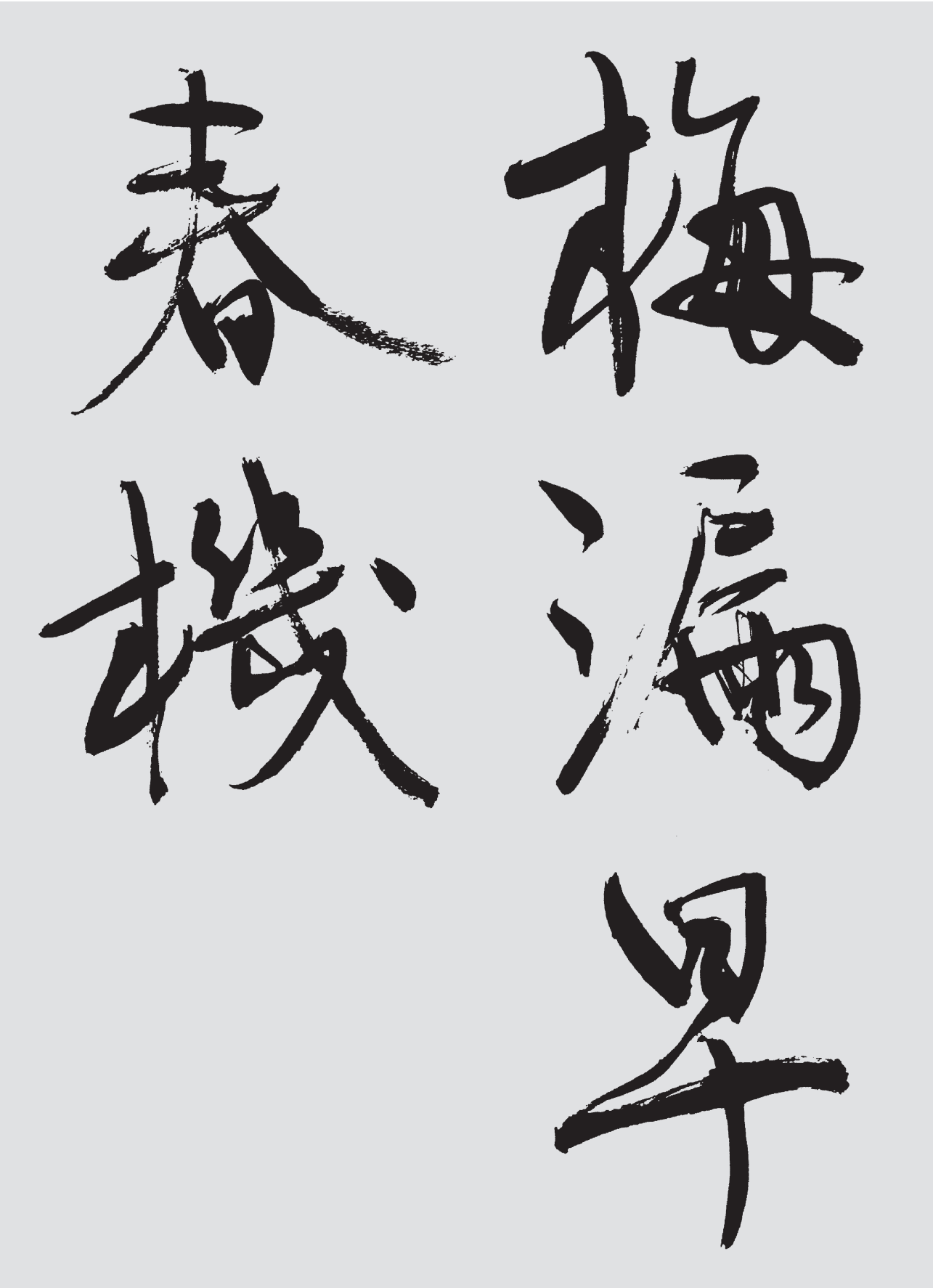
田園は真樂の地なり
樂地園真

田園は真樂の地なり

高木聖雨先生

参 考 手 本

※これは規定課題ではありません。



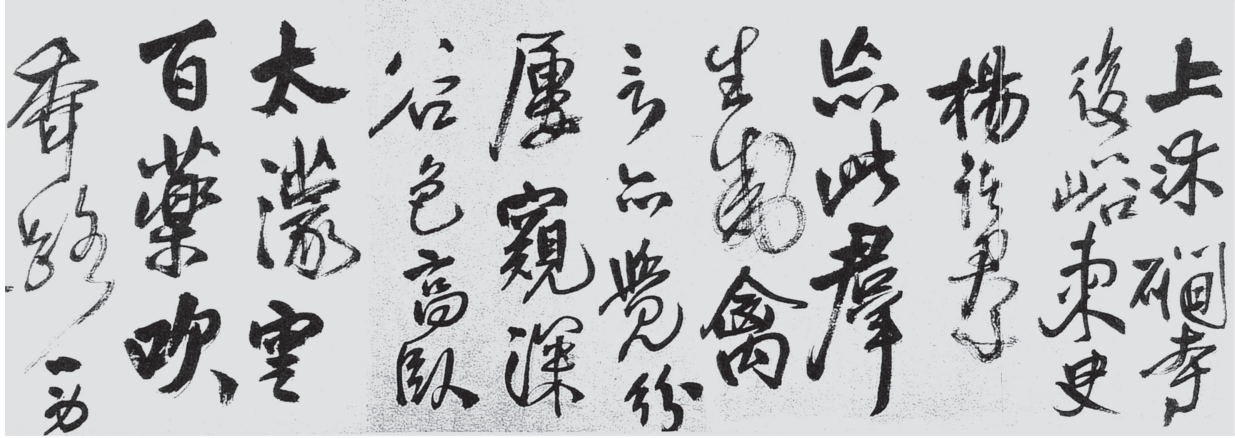
梅は漏す早春の機

成瀬映山先生

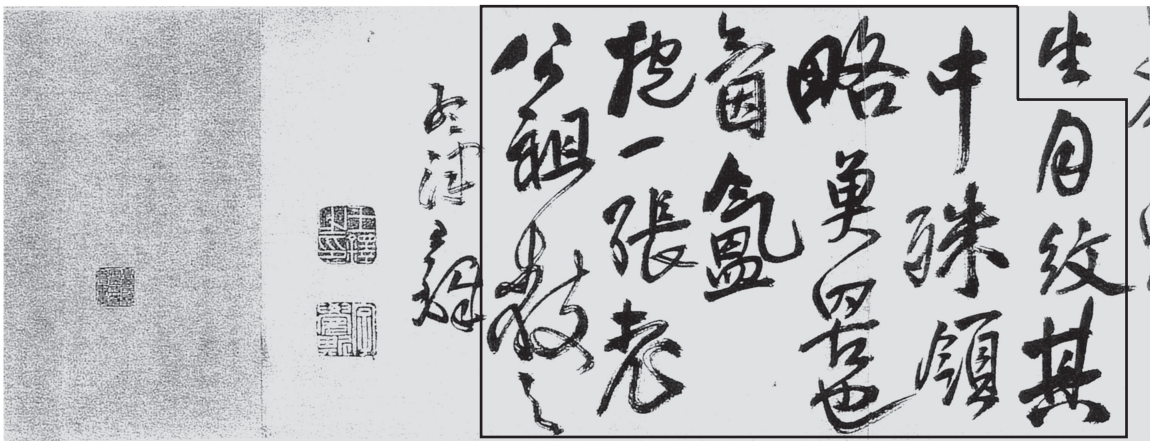
条幅規定

A部 (準五段以上)

B部 (四段～準三段)



王鐸おうたく
「行書五律五首卷」⑪



祖教

上沐禪寺後峪

東史楊諸君子

忘此群生動

禽言亦覺紛

屢窺深谷色

高臥太濛雲

百藥吹香路

一身生月紋

其中殊領略

魚罟也氤氳

抱一張老公祖教之

孟津王鐸

沐禪寺の後峪に上り

史・楊諸君子に東す

此の群生の動くを忘れ

禽言も亦た紛たるを覚ゆ

屢しば窺う 深谷の色

高臥す 太濛の雲

百薬 香路に吹き

一身 月紋生ず

其中 殊に領略

魚罟 也た氤氳

抱一張老公祖 之を教えよ。

孟津の王鐸。

【今月の課題】

「月紋其中殊領略魚罟也氤氳抱一張老公祖教之」(20字)

〔この課題を同月の条幅随意には出品出来ません〕

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く
段・級を記入してください

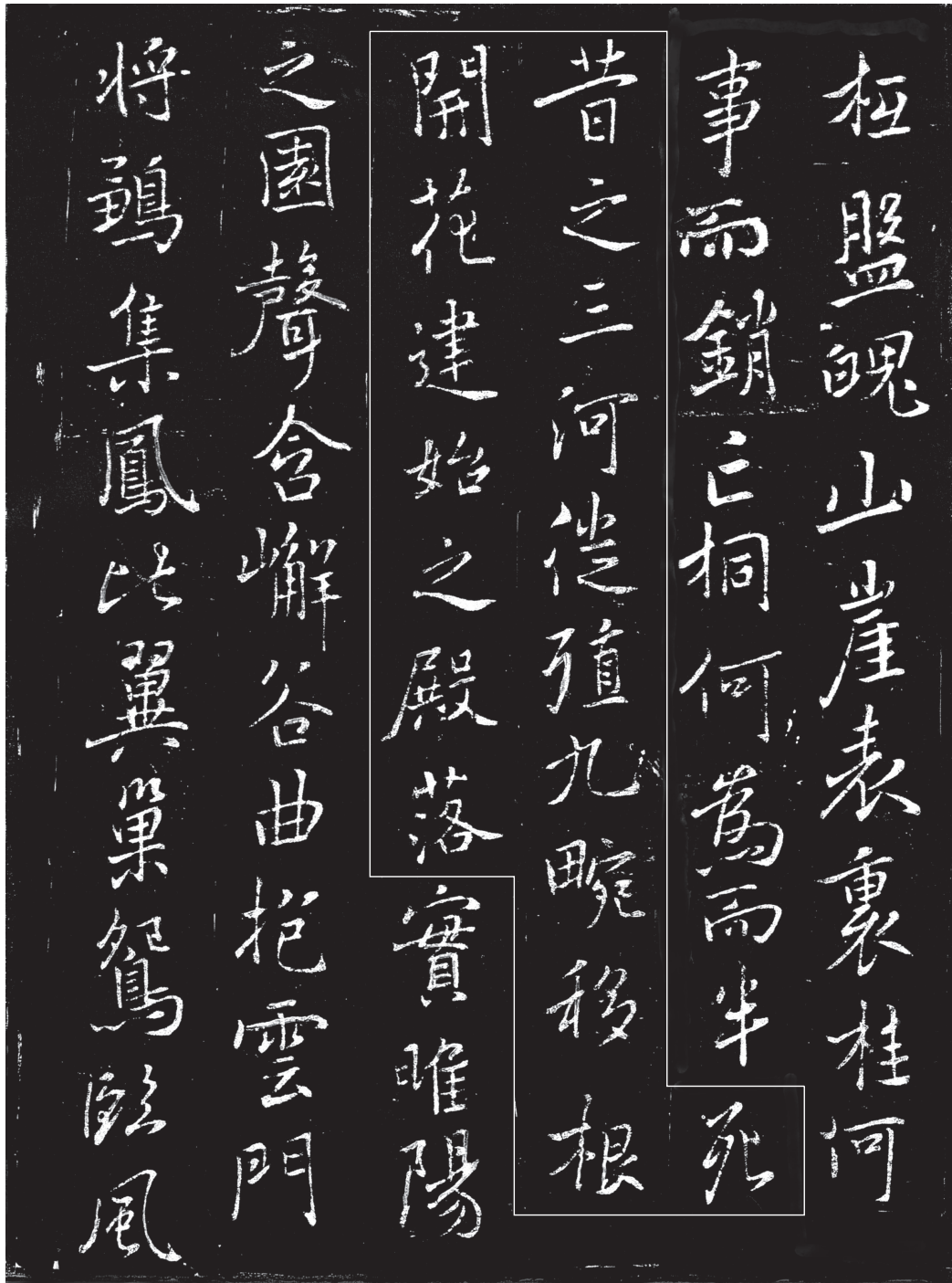
(5月10日締切)

条幅規定

C部 (二段以下)

『枯樹賦』

楮遂良 (唐) ⑤



【今月の課題】 「死昔之三河徙殖九畹移根開花建始之殿落」 (18字)

条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

【この課題を同月の条幅随意には出品出来ません】

楨盤魄。山崖表裏。桂何事而銷亡。桐何爲而半死。昔之三河徙殖。九畹移根。開花建始之殿。落實睢陽之園。聲含嶰谷。曲抱雲門。將雛集鳳。比翼巢鶯。臨風

(根) 楨 山崖の表裏に盤魄たり。桂は何事ぞ銷亡せる、桐は何為れぞ半死せる。昔は之れ三河に殖を徙し、九畹に根を移す。花を建始の殿に開き、実を睢陽の園に落とす。声は嶰谷を含み、曲は雲門を抱く。雛を將いて鳳を集め、翼を比べて鶯を巢くわす。風亭に臨みて

(5月10日締切)

半紙規定 (二)

※清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書 〔二級以下〕楷書



九成宮醴泉銘 (唐・欧陽詢)

紫帶紫房激

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

嗟逆賊、城市を燔く。

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



嗟逆賊燔城

・紫房に紫帯し、清波を激揚し、

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕
(5月10日締切)

条幅参考手本

春江欲入戸雨勢来不已小
屋如漁舟濛水雲裏

森 亜 希 子 先生

春江欲入戸 雨勢来不已 小屋如漁舟 濛濛水雲裏

春江戸に入らんと欲し 雨勢来りて已まず 小屋漁舟の如し 濛濛たり水雲の裏

渡 辺 小 逕 先生

遲日江山麗 春風花草香 泥融飛燕子 沙暖睡鴛鴦
遲日江山麗し 春風花草香し 泥融けて燕子飛び 沙暖かにして鴛鴦睡る

遲日江山麗 春風花草香 泥融飛燕子 沙暖睡鴛鴦

遲日江山麗し 春風花草香し 泥融けて燕子飛び 沙暖かにして鴛鴦睡る

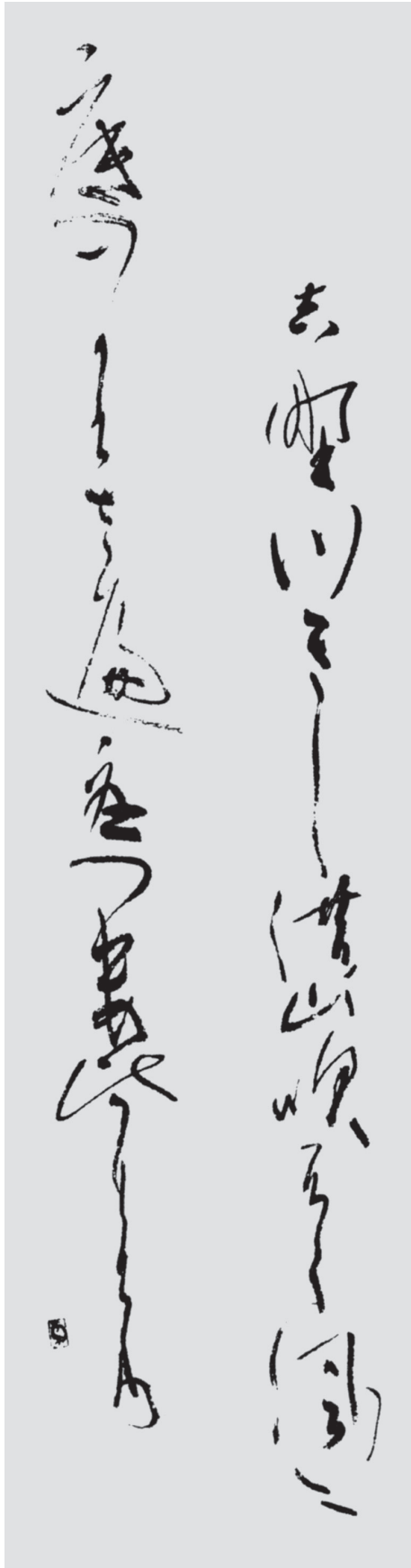
条幅参考手本



鈴木 翡翠 先生

漢國山河在 秦陵草樹深 暮雲千里色 無處不傷心
漢國山河在り 秦陵草樹深し 暮雲千里の色 処として心を傷ましめざるは無し

条幅かな



浮乗 清郷 先生

よしの川きしの山吹ふく風にそのかけさへうつろひにけり (紀 貫之)
吉野 濃 不 二 底 可 个 遍 憂 斐 比 耳 个 利

※かな部は支部名・段級・姓号を鉛筆で左下部に添え書きして下さい。

(5月10日締切)

半紙かな（1級以下）

鶯も笠きていでよ花の雨（千利休）
うぐひす かも かさ きてい でよ はな の あめ
うぐひす かも かさ きてい でよ はな の あめ

支部名 級 姓 号（鉛筆可）

※ちらし文字変換は自由

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

半紙かな（初段以上）

鳥の音ものどけき山の朝明けに霞の色は春めきにけり（京極為兼）
とりの ねもの どの けきやまの あさあけに けり いろは ばる 春めきにけり
とりの ねもの どの けきやまの あさあけに けり いろは ばる 春めきにけり

支部名 段 姓 号（鉛筆可）

※ちらし文字変換は自由

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。

（5月10日締切）

実 用 文

※準三段以上…行書を草書に変換は自由

〈書風任意〉

古書画に関心を示す中学生がいる。
若くは、このように文化の存在
に気づき、触れることは書道の
発展につながる好事象といえる。
支部 役級 姓号

朝 平 霞 山 先 生

(5月10日締切)

細 字

李白細雨招暖遠靄
 李白細雨招暖遠靄
 李白細雨招暖遠靄
 李白細雨招暖遠靄

支部

段級

姓

号

(名前は必ず楷書で書くこと)

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隷書まで。

※名前は楷書以外では違反になります。

17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

招 しょう 暖 だん

遠 えん 靄 あい

暖かさを招く。
 遠くにかかるもや。

硬筆（1級以下）

2行、楷書

桜「隠し」とは、満開の桜に積もる雪
 のことを言い、春の季語です。

支部名 級 姓 号

齊藤 翡翠流 先生

硬筆（初段以上）

3行、行草書

彩やか…移り…季節…。

日本では四季が彩やかに移り変わる。その環境に育まれ私達はこと
 のほか季節に敏感だ。

支款名 姓 号

青柳 江雲 先生

※本院定型用紙・たて半分に書く

(5月10日締切)

中2用

支部名	草	美
段級	木	しい
名前	草	木
前		

渡邊南嶂先生

中3用

支部名	伝	母
段級	統	校
名前	伝	校
前		

の

大越三宗先生

小6用

支部名	草	庭
段級	花	の
名前	草	庭
前		

渡邊南嶂先生

中1用

支部名	山	鳥
段級	里	な
名前	山	鳥
前		

なく

渡邊南嶂先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小4用

支部名
段級
名前

ば五
れ月

大越三宗先生

小5用

支部名
段級
名前

見雲
るを

大越三宗先生

小2用

支部名
段級
名前

マツ
バ

鈴木翡翠先生

小3用

支部名
段級
名前

こ子
ね

鈴木翡翠先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

中1

世界の国旗の図案は、
星が多く使われている。

中1～中3

中2

日本は四季の変化に富
んだ美しい自然がある。

青柳江

中3

北日本では四月後半が
桜の満開予想です。

雲先生

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

みみ

鈴木蕙先生

小1・幼年

ふたい、まぐる、かに、
えび、いか。

小1～小3

小2

あおい空に小さなくも
が、ぽっかりうかぶ。

鈴木蕙

小3

人間が生きるために、
水はかかせない。

翠先生

小4

草原で少年が犬といっ
しよに走っています。

小4～小6

小5

信号が青になり、車が
いっせいに走り出した。

田辺翠

小6

現代人は、自然への愛
情を失いかけている。

鶴先生

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

小学部小筆課題

中学部かな課題

船久保 棠苑 先生

菜の花や

昼ひよこ
の音
海

支部名 段級 名前

主幹 菅野 翠 濤

美しい

春の草花

支部名 段級 名前

5月10日締切並びに前期昇段級試験課題（5月15日締切）

6月10日締切課題予告

条幅規定『感遼事作六首巻』張瑞図に変わります

A B部条幅規定 三岔河北玄菟城二十萬人齊列營饗士椎牛堪入

C部条幅規定 實睢陽之園聲含嶰谷曲抱雲門將雛集鳳比

かな条幅規定 卯の花のさける垣根の月清みいねずきけとや鳴く郭公ほととぎす（読人知らず）

半紙規定（初段以上） 市特受命理

半紙規定（二級以下） 揚清波滌蕩

半紙かな（初段以上） ここかしこ岸根のいばら花咲きて夏になりぬる川ぞひの道（京極爲兼）

半紙かな（二級以下） 春更けて諸鳥啼くや雲の上（前田普羅）

令和5年書道コンクール課題6月10日締切

高校毛筆 萬里来清風	高校硬筆 換鶴五月号13ページ一般硬筆一級以下課題（楷書又は行書）
中三毛筆 成長の記録	中三硬筆 短歌と俳句は我が国独特に発展したものだ。
中二毛筆 野山の草花	中二硬筆 他人の批判より、自己反省に心を向けよう。
中一毛筆 夏山に登る	中一硬筆 紙の資源である森林は地球にとって宝です。
小六毛筆 広い野原	小六硬筆 田園の風景がみずみずしい季節。初夏も近い。
小五毛筆 水と空気	小五硬筆 広い野原を思うぞん分かち回ってみたい。
小四毛筆 大きな声	小四硬筆 庭の草花が、いつせいにさき始めました。
小三毛筆 ほし空	小三硬筆 きれいな花や、うつくしい音楽がすきです。
小二毛筆 メロン	小二硬筆 田んぼの水にお日さまがきらきらうつる。
小一毛筆 はと	小一硬筆 かもめ、はくちよう、あひる、うぐいす。